

第 号  
年 月 日

## 推 せ ん 書

株式会社日本政策金融公庫 殿

株式会社日本政策金融公庫生活衛生資金貸付について次のものを推せんします。

借入申込者住所

氏 名  
業 種

(申込内容)

所 要 資 金	所 要 設 備	備 考
1 衛生設備、消防設備、アスベスト対策関連施設、耐震改修関連施設、福祉増進関連事業施設、近代化に著しく寄与する設備の設置又は整備に要する資金		
2 新たに各営業法規に基づく営業許可を要する設備の設置又は整備に要する資金 イ 新規開業 ロ 支店開設 ハ 改築等		
3 協業化又は企業合同のために要する資金		
4 経営多様化のために要する資金		
5 研究設備の設置又は整備に要する資金		
6 理容師又は美容師の養成施設の整備に要する資金		
7 その他の資金		
借入申込金額	金	円

## 振興事業に係る資金証明書

借入申込者	(商号又は法人名) (住所又は所在地) (申込者又は代表者名)
資金区分	1. 設備資金及び運転資金 2. 設備資金 3. 運転資金  ※該当するものに○印を付けて下さい。
<p>振興計画に基づく事業を行うので、標記証明書の交付方依頼します。</p> <p>なお、標記証明書に基づき株式会社日本政策金融公庫から<u>基準利率等から低減された特別な利率</u>にて借受けた融資金について振興計画に基づく事業を実施していないと認められた場合は、基準利率に変更することを承諾します。</p> <p style="text-align: right;">年 月 日</p>	

-----

上記借入申込者は、当組合の組合員であり、上記資金は次の事項について確認したこと（○印を付したものを）を証明する。

- |  |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"><li>1. 振興事業に係るものであること及び事業者の会計書類を準備していることを確認し、事業計画書の確認を受けたものであること</li><li>2. 振興事業に係るものであること</li></ol> |
|--|

なお、振興計画に基づく事業を実施していないと認められた場合の適用利率の変更措置については、上記借入申込者に説明済みである。

年 月 日

(組合名) \_\_\_\_\_

(理事長名) \_\_\_\_\_

振興事業促進支援融資制度に係る事業計画書

事 項		内 容			
振興計画上の位置付け					
生産性向上に係る事業計画書の有無		有 (裏面参照：低減利率 0.30%)		無 (表面のみ：低減利率 0.15%)	
本事業計画の目標達成期間		年 月 日 ~ 年 月 日 ( 年間)			
現状分析	立地条件	.....			
	主な顧客	.....			
	お店の特徴	.....			
	お店の強み	.....			
経営課題 (何が問題となっているか)		..... ..... .....			
経営課題の解決策		..... ..... .....			
経営課題の解決のために必要な費用		運転資金      設備資金    ※該当するものに○をつける  借入内容 _____ 内 訳  <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>合計</span> <span>千円</span> <span>千円</span> <span>千円</span> </div>			
資金調達計画		・ 自己資金      千円 ・ 日本公庫      千円			
期待される成果等 (売上の増加、来客数の増加、経費の縮減等できるだけ具体的に記載)		..... ..... .....			

年 月 日

下記の事業計画書を提出します(該当するものを☑してください)。

<input type="checkbox"/> 振興事業促進支援融資制度に係る事業計画書
<input type="checkbox"/> 生産性向上に係る事業計画書

(商号又は法人名)  
(住所又は所在地)  
(事業主又は代表者名)

上記事業計画について、確認済みである。

会計書類は、青色申告書      その他(      )を事業者において準備していることを確認した。

年 月 日

(組合名)  
(理事長名)

組合記入欄 (この欄は記入しないでください)	事業成果についての理事長の評価、所見等	年 月 日記載
---------------------------	---------------------	---------

(裏面)

生産性向上に係る事業計画書（振興事業促進支援融資制度）

1. 計画の内容（生産性向上ガイドライン・マニュアルに基づく取組み）

生産性向上ガイドライン・マニュアル上の位置づけ	
領域	分類（該当するもの全てに☑を付ける。）
収益向上	<input type="checkbox"/> 特長ある店舗・施設づくりで業績を改善しよう
	<input type="checkbox"/> 費用を削減して収益性を高めよう
	<input type="checkbox"/> ICTを活用して集客力を高めよう
顧客満足向上	<input type="checkbox"/> お客様の満足度を高めよう
	<input type="checkbox"/> 優良顧客を増やそう
	<input type="checkbox"/> インバウンドのお客様を増やそう
	<input type="checkbox"/> 従業員のスキルとやる気を高めよう
労働環境改善	<input type="checkbox"/> 作業しやすいお店・職場にしよう
	<input type="checkbox"/> 効率的に作業しよう
	<input type="checkbox"/> 人的ミス（ヒューマンエラー）をなくそう

2. 生産性向上の目標

計画期間 (注1)	年 月 日 ~ 年 月 日 ( 年間)
--------------	---------------------

領域	具体策	現状 (注2)(注3)	計画期間終了後 (注2)
収益向上			
顧客満足向上			
労働環境改善			

	現状 (注3)	計画期間終了後
営業利益	千円	千円

(注1) 計画期間は「振興事業促進支援融資制度に係る事業計画書」の「本事業計画の目標達成期間」を記載してください。

(注2) 可能な限り、数値を用いてご記載ください。

(注3) 創業前及び創業後1年未満の場合は、見込を記載してください。

3. 実施にあたり、指導を受けている経営指導員等の専門家がいる場合は、その専門家の所属・名前

(所属している機関名)	
(担当者名)	

# 意見書

株式会社日本政策金融公庫 御中

生活衛生営業指導センター  
理事長

下記のとおり意見を提出する。

年 月 日

融資申込者 氏名	申請 年月日	融資対象 施設設備	融資申込 金額	意見	備考

(国民生活事業取扱)

標準営業約款登録業者であることの証明書

登録者	(住所)  (氏名)
登録業種	1 めん類飲食店営業      4 美容業 2 一般飲食店営業      5 クリーニング業 3 理容業
登録年月日	年      月      日
登録番号	
登録有効期限	年      月      日

-----  
上記の者は、標準営業約款登録業者であることを証明する。

年      月      日

(センター名)

(理事長名)

年 月 日

株式会社日本政策金融公庫 御中

(組合名) \_\_\_\_\_

(理事長名) \_\_\_\_\_

(出資の別\*) 出資組合 ・ 非出資組合

\* 該当に○をつけてください。

### 組合脱退者に係る報告書

年 月 日付で振興事業に係る資金証明書を交付した下記の者が、このたび当組合を脱退することとなりましたので、報告します。

#### 記

資金証明書を交付した者	(商号又は法人名) _____ (住所又は所在地) _____ (事業主又は代表者名) _____
組合脱退日 (注1)	年 月 日
組合脱退理由 (注2)	1 任意脱退 2 除名 ( 年 月 日の 総会・総代会 議決)

(注1) 1 定款に基づく脱退日を記入してください。

2 出資組合の場合、脱退日が事業年度末となっている場合がありますので留意願います。

(注2) 1 該当する番号に○印を付けるとともに必要事項を記入してください。

2 任意脱退の場合は、脱退届の写しを添付して、公庫へ提出してください。

**【脱退理由が、死亡、廃業又は法人の解散の場合は、公庫への提出は不要です。】**